

令和5年度 公益財団法人柿衛文庫 事業報告

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

1 展示事業

	展覧会名および概要	期 間	入館者数(1日平均)
特別展	<p>□「柿衛文庫ゆかりの俳人 稲畑汀子と宇多喜代子 女性の時代の俳句」</p> <p>「ホトトギス」を拠点に伝統俳句を主導した稲畑汀子（1931-2022）と現代俳句協会名誉顧問の宇多喜代子（1935-）の俳句理念の違う2人の俳人を紹介した。この展覧会は、柿衛文庫と深いゆかりのある両人を顕彰する目的で企画した。稲畑汀子は、女学生時代より岡田彰子と親友でかつ岡田利兵衛と親交があり、当文庫へ「ホトトギス」創刊百周年記念俳句会の開催や特別展の記念講演会などたびたび来館された。また、宇多喜代子は、桂信子の新興俳句関連資料の寄贈や、近現代俳句基金も設けられ、これまで俳諧が中心であった当文庫の活動が、俳句の分野にも拡大することができた。出品資料は、稲畑汀子のご遺族や宇多喜代子の協力を得て、女性俳句の歴史とあわせ、約225点の資料が集まり、俳句の活躍だけでなく、資料で生涯をたどる展覧会となった。</p>	<p>9月8日（金）～10月22日（日） 実質39日間</p>	<p>1,212人（31人）</p>
特別展	<p>□「河東碧梧桐と石川九楊一筆蝕の冒険」</p> <p>柿衛文庫創設者岡田利兵衛と親交のある俳人河東碧梧桐の生誕150年を記念する展覧会を開催した。展示資料は、碧梧桐研究の第一人者である書家石川九楊が所蔵する碧梧桐の関連資料約60点と九楊の新作「碧梧桐一〇九句選」115点を一挙に初公開した。伝統的な有季定型を脱し独創的に変遷してきた河東碧梧桐の俳句は、俳壇から異端とみられ評価されず、今や知る人は少なくなっている。この展覧会を通じて、碧梧桐の書と俳句の魅力を紹介した。</p>	<p>1月12日（金）～2月25日（日） 実質39日間</p>	<p>1,941人（50人）</p>
企画展	<p>□「趣味満開一やるなあ！柿衛翁」</p> <p>□柿衛文庫コレクション「俳句をたのしむ一花・鳥・虫」</p> <p>□柿衛文庫コレクション「一枚摺の魅力」</p> <p>□伊丹っ子作品展</p>	<p>4月14日（金）～6月11日（日） 51日間 6月30日（金）～8月27日（日） 51日間 11月3日（金・祝）～12月24日（日） 45日間 1月24日（水）～1月28日（日） 5日間</p>	<p>1,782人 2,062人 1,352人 561人</p>

2 調査研究事業

- (1) 展覧会のための資料調査研究
- (2) 伊丹市内外における資料調査研究
- (3) 『柿衛文庫目録 第3篇』刊行のための調査研究(書冊篇と短冊篇は刊行済、軸物や手紙など、その他資料の整理)
- (4) 寄贈資料の点検・整理
- (5) 俳諧・俳句に関するレファレンスについての調査研究

3 書籍刊行事業

- (1) 「柿衛文庫ゆかりの俳人 稲畑汀子と宇多喜代子 女性の時代の俳句」図録 発行部数 500部
- (2) 「河東碧梧桐と石川九楊一筆蝕の冒険」図録 発行部数 500部

4 普及教育事業

- (1) かきもり文化カレッジ

コース・教室	講座名・内容	講師名	日時	受講料	受講者数
研究コース	坪内稔典とたどる 岡田柿衛翁の生涯	坪内稔典 岡田麗	毎月第1金曜日(年8回) 午後1時30分～3時	一般 1回1,000円 大高生・友の会 500円	61人
講読コース	芭蕉俳論の原点 『葛の松原』を読む	堀信夫氏(神戸大学名誉教授)	毎月第4土曜日(年10回) 午前10時30分～12時	一般 1回2,000円 大高生・友の会 1,000円	94人
かきもり俳句コース シニア	50歳以上を 対象とした作句講座	三村純也氏(「山茶花」主宰) 山田佳乃氏(「円虹」主宰) 坪内稔典	毎月第4火曜日(年9回) 午後2時～3時30分	一般 1回2,000円 大高生・友の会 1,000円	164人
かきもり俳句コース ジュニア～ミドル	49歳以下を 対象とした作句講座	久留島元氏 中山奈々氏 内橋可奈子氏	毎月第2土曜日(年9回) 午後2時～3時30分	一般 1回1,000円 大高生・友の会 500円 中学生以下無料	59人
大人くずし字教室	一般の初心者を対象とした くずし字講座	田中和美氏 木村しおり氏 妹尾恵理氏	7～12月第2日曜日(年6回) 午後1時30分～3時	一般 1回 1,000円 大高生・友の会 500円	74人
こども俳句教室	小学3年生～中学生を対象とした 作句講座	田中俊弥氏 吉岡尚孝氏	7～12月第3日曜日(年6回) 午前10時30分～12時	100円(資料代)	96人

コース・教室	講座名・内容	講師名	日時	受講料	受講者数
ねんてんコース	ねんてんの言葉談義 「落語と俳句」	桂文我氏（落語家） 坪内稔典	10月24日（火） 午後2時～3時30分	一般 1回1,500円 大高生 1,000円	51人
	ねんてんの言葉談義 「芭蕉を伝える一学芸員の イチオシ」	コーディネーター：久留島元氏 上嶋康裕氏（奥の細道むすびの地記念館） 高井悠子氏（芭蕉翁記念館） 加藤有果子	2月23日（金・祝） 午後2時～3時30分	一般 1回1,000円 大高生 500円 中学生以下無料	24人
	ねんてんの言葉談義 「司馬遼太郎と伊丹」	上村洋行氏（司馬遼太郎記念館館長）	3月10日（日） 午後2時～4時	一般 1回1,500円 大高生 1,000円	20人

(2) 展覧会 記念講演会・関連講座

展覧会名	講演会・講座	講師名	日時	受講料	受講者数
柿衛文庫ゆかりの俳人 稲畑汀子と宇多喜代子 女性の時代の俳句	対談「柿衛文庫ゆかりの俳人 稲畑汀子と宇多喜代子 女性の時代の俳句」	稲畑廣太郎氏（「ホトトギス」主宰） 宇多喜代子氏（「草樹」会員代表、現代俳句 協会特別顧問）	9月10日（日） 午後2時～3時30分	一般 2,000円 大高生・友の会1,500円	95人
	【関連講座①】 稲畑汀子と野分会を中心に	三村純也氏（「山茶花」主宰）	9月16日（土） 午後2時～3時30分	一般 1,500円 大高生・友の会1,000円	31人
	【関連講座②】 「女性の俳句について」	神野紗希氏（現代俳句協会常務理事）	9月24日（日） 午後2時～3時30分	一般 1,500円 大高生・友の会1,000円	39人
	【シンポジウム】 「女性の俳句」	和田華凜氏（俳人・「諷詠」主宰） 倉橋みどり氏（俳人・「寧楽」主宰） 永田紅氏（歌人・「塔」所属）	10月1日（日） 午後2時～3時30分	一般 1,500円 大高生・友の会1,000円	55人
河東碧梧桐と石川九揚— 筆蝕の冒険	碧梧桐フォーラム 「碧梧桐の発掘、あるいは発見」	基調講演「碧梧桐の試み」 坪内稔典 シンポジウム「碧梧桐の発見」 パネラー：木村和也氏（大阪俳句史研究会会 員）／小西昭夫氏（「子規新報」編集長）／ 小山貴子氏（尾崎放哉研究家）／西野桃笠氏 （全日本書芸学院理事長）	2月4日（日） 午後2時～4時30分	一般 1,500円 大高生・友の会1,000円	75人

展覧会名	講演会・講座	講師名	日時	受講料	受講者数
趣味満開—やるなあ！柿 衛翁	【関連イベント】 トーク「岡田家の音楽」	岡田暁生氏(京都大学人文科学研究所教授)	5月27日(土) 午後2時～3時30分	一般 1,500円 大高生・友の会1,000円	14人

(3) 第33回鬼貫頭彰俳句(一般の部)

選者	稲畑廣太郎氏(日本伝統俳句協会) 久保純夫氏(現代俳句協会) 津川絵理子氏(俳人協会)
締切	4月28日(金)
投句数	950句
当日句会・表彰式	8月5日(土) 午後2時～ 市立伊丹ミュージアム 講座室 参加者31人

(4) 第33回鬼貫頭彰俳句(小学校・中学校・高等学校の部)

選者	坪内稔典 伊丹市内小中学校国語科担当教諭
締切	6月7日(水)
投句数	12,828句
表彰式	8月18日(金) 午後1時30分～ 伊丹アイフォニックホール 入場者357人
色紙制作	8月19日(土) 午後1時30分～ 午後3時30分～ 講師:美術家 中馬泰文氏 市立伊丹ミュージアム アトリエ 参加者38人 参加費700円

(5) 第20回鬼貫青春俳句大賞 全国的な新人(15～30歳)の登竜門

選者	稲畑廣太郎氏(「ホトトギス」主宰) 山本純子氏(詩人) 塩見恵介氏(俳人) 藤岡寛大氏(伊丹青年会議所専務理事) 岡田麗
締切	10月13日(金)
応募数	13作品(1作品30句)
公開選考会・表彰式	12月16日(土) 午後1時30分～ 市立伊丹ミュージアム 講座室 参加者13人
受賞者	「エンドロール」野名紅里氏 「いつもにぎやか」板垣華蓮氏 「るんたった」市川桜子氏 「ひとしきり」述村鶏頭子氏

(6) 一句(19)の日 誰もが気軽に俳句を楽しめるよう、毎月19日～21日に投句できる機会を提供

募集	伊丹市内公共施設(当館・市役所及び各分室・各ホール・図書館本館他)、市内各小中学校、インターネット				
選者	森田純一郎氏、岡田耕治氏、和田華凜氏、坪内稔典				
句集	入賞句のみ掲載				
投句数		市内	市外	他	計
	小学校	1,707	0	0	1,707
	中学校	0	0	0	0
	公共施設(15か所)	652	368	9	1,029
	インターネット	1,067	8,622	11	9,700
	計	3,426	8,990	20	12,436

・一句の日句会ライブ

実施日	5月20日(土)	10月19日(木)	11月25日(土)	午後2時～4時
コメンテーター	5月…岡田耕治氏(伊丹一句の日選者・俳句雑誌「香天」代表・大阪教育大学教授) 平きみえ氏(たみまる句会代表)・坪内稔典 10月…南北佳昭氏(伊丹市俳句協会会長)・奥山清市・坪内稔典 11月…朝妻力氏(「雲の峰」主宰)・坪内稔典			
参加人数	5月=39人	10月=24人	11月=36人	
参加料	1,000円			

(7) 観柿会 柿衛文庫ゆかりの台柿を愛でる会。台柿や開催中の展覧会にあわせて講座・ワークショップを開催。

内容・講師	木版画摺り体験ワークショップ 講師：馬川亜弓氏(木版画家)
日時・場所	11月3日(金・祝) 午後1時～4時 市立伊丹ミュージアム 講座室
参加料など	参加料1,200円 参加者24人

5 柿衛賞事業

第32回柿衛賞

選考委員	歴代柿衛賞受賞者6名（池澤一郎氏、井田太郎氏、尾崎千佳氏、鈴木元氏、深沢了子氏、母利司朗氏）
受賞者	砂田歩氏（上智大学大学院博士後期課程）
受賞対象研究	『俳文と物尽くし一元禄三年九月一三日付加生(凡兆)宛芭蕉書簡の再検討』
柿衛忌・表彰式	6月4日（日）午後1時30分～ 市立伊丹ミュージアム 講座室 参加者26人 聴講料 一般1,000円 友の会500円 大学生以下無料

6 その他の事業

（1）資料の掲載・出品・放映・閲覧・保存等に関する事業

- ①掲載許可資料・原版貸与 25件 34点
- ②資料写真撮影12件 80点
- ③出品許可資料 4件 14点
- ④翻刻許可資料 2件 8点（以上詳細別表）
- ⑤閲覧 原本閲覧16件100点 マイクロ閲覧9件49点 マイクロコピー枚数829枚

（2）行政・団体等への人的派遣

職員の講座・講演会等への講師派遣

実施（放送）日	場 所	講座・講演会（番組）名	対 象	派遣者名
4月14日（木）	エフエムいたみスタジオ	未来を託す人づくり（伊丹市提供番組）	聴取者	吉田美幸
10月3日（火）	特定非営利活動法人シニア自然大学校	文学を楽しむ科	講座受講生	吉田美幸
1月18日（木）	阪神シニアカレッジ	阪神ひと・まち創造講座	講座受講生	岡田 麗
2月19日（月）	ラストホール	ラスト教養大学～言葉文化コース～	講座受講生	吉田美幸
2月26日（月）	伊丹市立サンシティホール	新・伊丹歴史教室	講座受講生	岡田 麗
随 時	エフエムいたみスタジオ	I/Mインフォメーション（伊丹市提供番組）	聴取者	テーマ毎

7 理事会に関する事項

回数	開催年月日	案件
第1回	理事会の決議があったものとみなされた日：令和5年4月11日（火）	議案第1号 臨時評議員会を決議の省略の方法で行うことについて
第2回	令和5年6月10日（土）	報告第1号 令和4年度公益財団法人柿衛文庫事業報告について 報告第2号 令和4年度公益財団法人柿衛文庫決算報告について 議案第2号 評議員会の招集について
第3回	理事会の決議があったものとみなされた日：令和5年6月25日（日）	議案第3号 理事長（代表理事）及び常務理事を選定すること
第4回	令和6年2月11日（日）	報告第3号 公益財団法人柿衛文庫の今後のあり方について
第5回	令和6年3月19日（火）	議案第4号 令和6年度公益財団法人柿衛文庫事業計画について 議案第5号 令和6年度公益財団法人柿衛文庫収支予算について 議案第6号 令和6年度公益財団法人柿衛文庫資金調達及び設備投資の見込みについて 報告第4号 公益財団法人柿衛文庫の今後のあり方について
第6回	理事会の決議があったものとみなされた日：令和6年3月26日（火）	議案第7号 臨時評議員会を決議の省略の方法で行うことについて

8 評議員会に関する事項

回数	開催年月日	案件
第1回	評議員会の決議があったものとみなされた日：令和5年4月20日（木）	議案第1号 監事の選任について
第2回	令和5年6月25日（日）	報告第1号 令和4年度公益財団法人柿衛文庫事業報告について 議案第2号 令和4年度公益財団法人柿衛文庫決算報告について 議案第3号～7号 評議員の選任について 議案第8号～13号 理事の選任について
第3回	評議員会の決議があったものとみなされた日：令和6年3月29日（金）	議案第14～15号 評議員の選任について 議案第16号 理事の選任について

9 組織に関する事項（令和6年3月31日現在）

◇役員及び評議員	理事7人（うち理事長1人）・監事2人・評議員6人	計15人
◇職員	事務局長1人・職員6人	計7人

①掲載許可資料・原版貸与

許可資料名	掲載先等
野坡「鶯や」句自画賛 芭蕉像	(公財)江東区文化コミュニティ財団 江東区芭蕉記念館 2023年度特別展においてパネル 「芭蕉の弟子が描いた肖像」に掲載・展示
よし国筆近松門左衛門像 摺物	鯖江市教育委員会 広報誌「広報さばえ5月号」の近松生誕370年特集ページ
蕪村筆「俳仙群会図」	松浦澄江 「WEP俳句通信」135号 2023(令和5)年8月15日発行
重徳筆近松門左衛門像	(株)Gakken 2023年度版 11月～1月デイリーサピックス540-30
芭蕉筆「ふる池や」句短冊 蕪村筆「俳仙群会図」 計2点	数研出版(株) 『改訂版 プレミアムカラー国語便覧』 『改訂版 学習者用デジタル版プレミアムカラー国語便覧』
『あけ鳥』 『夜半楽』 計2点	(株)NHKエデュケーショナル 制作開発センター美術教養グループ 京都芸術大学の通信教育講座の教材(映像コンテンツ) 京都芸術大学芸術学部共通専門教育科目『芸術史講義』
重徳筆近松門左衛門像	(株)育鵬社 令和7年度版中学校歴史教科書(仮称)の教科書(紙媒体) およびデジタル教科書(教師用・学習者用)、拡大教科書
支考書簡童平宛 6月20日付 支考書簡藤用宛 支考書簡童平宛 7月18日付 支考書簡童平宛 7月15日付	大手前大学 辻村尚子 「大手前大学論集」第24集 2024年7月発行予定

許可資料名	掲載先等
支考書簡橘治宛 盧元坊書簡等志宛 盧元坊書簡把菊宛 計7点	
近松門左衛門狂歌画賛 「高砂人形遣い図」	独立行政法人 日本芸術文化振興会 国立文楽劇場 令和5年度10月～11月入門展示「文楽入門」(後期) 企画コーナー「近松門左衛門三〇〇回忌にちなんで」 においてパネル展示
芭蕉筆「ふる池や」句短冊	(株)NHKエデュケーショナル コンテンツ制作開発センター教育グループ NHK高校講座 日本史 第21回『幕府政治の進展と元禄文化』 2023年9月27日(水) 10時20分～10時40分 Eテレ
芭蕉筆「ふる池や」句短冊	NHKメディア総局第2制作センター(文化) NHK「奥の細道」への道～松尾芭蕉 五・七・五の革命～ 2023年10月14日(土)14時～14時59分 NHK BSプレミアム
重徳筆近松門左衛門像	(株)光文書院 2024年度版『社会テスト』の紙面および web閲覧できる同書の解答
重徳筆近松門左衛門像	(株)光文書院 2024年度版教材『社会科資料集』の紙面および web閲覧できる電子書籍
室町殿御発句	国文学研究資料館 川上 一 『中世文学』68号のweb掲載論文への図版掲載

①掲載許可資料・原版貸与

許可資料名	掲載先等
素龍筆柿衛本『おくのほそ道』	(株)平凡社 『もう一人の芭蕉 — 句文百韻でたどる曾良本「おくのほそ道」』 2023年11月発行予定
芭蕉筆「ふる池や」句短冊〔複製〕	(株)ザ・ワークス 日本テレビ「スクール革命！」 2023年10月1日(日)11時45分～12時45分 日本テレビ系列(関東ローカル)
よし国筆近松門左衛門像 摺物	鯖江市教育委員会 「まちなか芸術祭 近松門左衛門 生誕370年記念 人形劇フェスタ」(入場無料)におけるパネル展示 鯖江市文化センター 2023年10月7日(土)・8日(日) 10時～17時
蕪村筆「俳仙群会図」	カリフォルニア大学バークレー校 東アジア言語文化学部 教授 マック・ホートン 『Japanese Linked Verse: History, Commentary, Performance』 (『中世日本の連歌—歴史・注釈・当座性』) コロンビア大学出版会 2024年出版予定
重徳筆近松門左衛門像	(株)主婦と生活社 『日本歴史カード 改訂版』 ザピックス小学部 2023年12月15日発行

許可資料名	掲載先等
重徳筆近松門左衛門像	(株)Gakken 2024年度版前期デイリーサピックス640-07 (小学生対象進学教室「サピックス」塾内教材(社会))
重徳筆近松門左衛門像	(株)文溪堂 2024年度版小学校社会科資料集6年の紙媒体 およびデジタル版
重徳筆近松門左衛門像	(株)新興出版社 啓林館 『教科書びったりトレーニング社会6年 東京書籍版』の 紙面および電子書籍版 掲載期間 2024年3月～2028年3月 『教科書びったりトレーニング社会6年 日本文教出版版』の 紙面および電子書籍版 掲載期間 2025年3月～2028年3月
西鶴自画賛十二月帖(十二月)	(株)大修館書店 教育プロダクト事業部 『トータルサポート新国語便覧改訂版』 2025年4月発行予定
宗因筆「楊梅」自画賛 宗因筆「伊勢神楽」画賛 計2点	(株)八木書店 尾崎千佳著『西山宗因の研究』の紙媒体および電子書籍版 2024年3月25日発行予定
蕪村・応挙双幅 亀岩図	松浦澄江 「WEP俳句通信」140号 2024年6月15日発行

②写真撮影

許可資料名	撮影者	許可資料名	撮影者
貞徳筆野村九郎兵衛宛書簡 貞室筆不必宛書簡 立圃筆守氏宛書簡 連歌伝授 立圃筆親十宛 宗因筆元春宛書簡 鬼貫筆昌房宛書簡 鬼貫筆昌房宛書簡 言水筆書簡 貞室筆伊東八左衛門宛書簡 季吟書簡 計10点	辻村尚子 大手前大学	梨一筆送別文 銀獅筆かふう宛書簡 三宅嘯山筆和文 月溪筆平兵衛宛書簡 雲竹筆佐尾道瑞あて書簡 来山筆三似あて書簡 (資料名不明) 涼菟筆千之助あて書簡 樽良筆蘿父あて書簡 蝶夢筆季友あて書簡 計10点	辻村尚子 大手前大学
雲鈴筆文詞あて書簡 季吟書簡 貞徳筆望月長孝あて書簡 宗因筆北嶋江庵あて書簡 酒人あて元禄伊丹俳人書簡集 三千風筆意水あて書簡 計6点	辻村尚子 大手前大学	「一菜会」記録(池田句会記) 卷子写本一卷 〔画賛集〕折本一冊 『高名詞画 天』大本欠本一冊 月溪筆 謡会記録 半紙本写本一冊 〔呉春日記〕半紙本写本一冊 金子請取通 写し三紙 計6点	仁方越洪輝 (公財)大和文華館
盧元坊筆等志あて書簡 盧元坊筆把菊あて書簡 才磨筆蜂房あて書簡 才磨筆蜂房あて書簡 柳舟筆蝶羽・亀世あて書簡 白雲筆桃井あて書簡 風状筆下郷鉄叟あて書簡 羅川筆蝶羅あて書簡 計8点	辻村尚子 大手前大学	一茶書簡冬月上人あて 菊舎あて書簡 長翠筆文 士朗筆桐栖あて書簡 巢兆筆春蟻あて書簡 岳輅筆書簡 雨什筆詠帰あて書簡 春樹筆詠帰あて書簡 蒼虬筆詠帰あて書簡 計9点	辻村尚子 大手前大学
月溪書簡山川大三郎宛 月溪筆友汀あて書簡 月溪筆応挙あて書簡 月溪筆書簡 月溪筆平兵衛宛書簡 月溪筆蓮院様宛書簡 月溪筆青蓮院あて書簡 月溪筆竹外・東籬・蕙洲宛書簡 月溪筆海伝あて書簡 計9点	辻村尚子 大手前大学	桂峰筆俳文 素郷筆詠帰あて書簡 園十筆書簡 女媒筆雲郷あて書簡 平林静斎筆書簡 玄蛙筆路掃あて書簡 月溪筆東洋あて書簡 久蔵筆詠帰あて書簡 計8点	辻村尚子 大手前大学

②写真撮影

許可資料名	撮影者
『旗艦』第1～6号(合本) 『琥珀』創刊号 日野草城原稿「片山桃史の作品について」 (原稿用紙43枚) 以上8点	玉出隼人 丹波市立春日歴史民俗資料館
鼎左あて書簡集 以上1点	辻村尚子 大手前大学
鼎左あて書簡集 以上1点	辻村尚子 大手前大学
傘狂書簡左江宛 月溪書簡左言宛 みち彦書簡春坡宛 大江丸書簡 大江丸書簡 以上5点	辻村尚子 大手前大学

③出品許可資料

許可資料名	出品先・展覧会名・展示期間
『笈の小文』芭蕉著 乙州編	京都国立博物館 特別展「雪舟伝説 — 「画聖」の誕生—」 令和6年4月13日(土)～5月26日(日)38日間
『旗艦』第1号 昭和10年1月15日発行(合本) 『琥珀』創刊号 昭和16年6月1日発行 日野草城筆原稿 「片山桃史の作品について」 (原稿用紙43枚) 計3点	丹波市立春日歴史民俗資料館 冬季企画展 片山桃史没後80年 「俳人・桃史が歩んだ道と戦場」 令和6年1月20日(土)～3月10日(日)44日間
貞徳筆「鳥の名を」句短冊 伊丹連歌懐紙「賦何船連歌百韻」 西鶴(二万翁)筆「何と世に」句短冊 『西鶴織留』 鬼貫筆「月花を」句懐紙 計5点	市立伊丹ミュージアム 旧岡田家住宅・酒蔵築350年記念展 「酒を醸す、酒をたしなむ」 令和6年4月12日(金)～6月2日(日)44日間
「一菜会」記録(池田句会記) 月溪筆謡会記録 〔画賛集〕 『高名詞画 天』 〔呉春日記〕 計5点	公益財団法人 大和文華館 特別展「具春 — 画を究め、芸に遊ぶ —」 令和6年10月19日(土)～ 11月24日(日)32日間

④翻刻許可資料

許可資料名	掲載図書	許可番号
支考書簡童平宛 6月20日付	大手前大学 辻村尚子 「大手前大学論集」第24集 2024年7月発行予定	132号
支考書簡藤用宛		133号
支考書簡童平宛 7月18日付		134号
支考書簡童平宛 7月15日付		135号
支考書簡橘治宛		136号
盧元坊書簡等志宛		137号
盧元坊書簡把菊宛 計7点		138号
室町殿御発句	国文学研究資料館 川上 一 『三田国文』68号 2023年12月30日発行予定	139号